

3. 場づくり・仕組みづくり

●子どもの遊び場、学び場づくり

地区内では限られている子どもの遊び場、学びの場づくりを、地区内施設や空き家を活用して進めます。

●子どもと親の居場所づくり

家庭や学校、職場とは異なる、子どもと親が安心して過ごせる居場所づくりを、地区内施設や空き家を活用して進めます。

●買い物支援、移動支援の仕組みづくり

住民が互いに支え合い、買い物や通院、移動しやすくする仕組みをつくりま

●災害時の要援護者支援の仕組みづくり

災害時に支援が必要となる住民の現況を把握し、支援できる仕組みをつくりま

●歴史や文化の語り継ぎ、引き継ぎの仕組みづくり

北脇の歴史や文化について、それぞれの記憶を持ち寄り、語り継いで次代に引き継げる仕組みをつくりま



活動組織の体制

北脇地区第1検討エリアまちづくり協議会は、北脇自治会に所属する団体の1つとして活動しています。今後は第2、第3のまちづくり協議会が立ち上がることを期待しています。

北脇自治会

北脇自治会各種団体

北脇地区まちづくり協議会準備会

北脇地区第1検討エリア
まちづくり協議会

北脇地区
第1検討エリア

まちづくり計画案

目指す将来像

むらなかに やっさの通る まちづくり

まちづくりの基本方針

1 みんなが安全に 暮らせるまちをつくる

●災害に強い道づくり

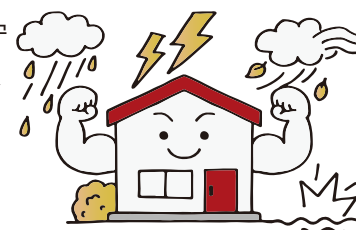
地震などの災害が起きても、みんなが避難しやすく、安全な道づくりを進めます。

●子どもにやさしい道づくり

北浜小学校の学生が安全に通うことができ、北脇の子どもたちも安心して暮らせる、人にやさしい道づくりを進めます。

●災害に強い建物づくり

地震にも耐えることができ、生命と財産を守る災害に強い建物づくりを進めます。



2 支え合いやすく利便性の 高いまちをつくる

●高齢者が移動しやすく、支え合いやすい道づくり
高齢になっても徒歩でも自動車でも移動がしやすく、お互いを支えやすい道づくりを進めます。

●利便性を高める道づくり

買い物や通院、仕事や娯楽など、自動車での移動に便利で安全な道づくりを進めます。

●支え合いしやすい建物づくり

未利用地や空き家を活用することで、福祉・医療施設など支え合いの拠点となる建物づくりを進めます。

●利便性を高める建物づくり

未利用地や空き家を活用することで、買い物や娯楽、飲食や仕事などの利便性を高める建物づくりを進めます。

3 若い人を呼び込める まちをつくる

●子育てや子どもの教育がしやすい環境づくり
子育てや子ども教育に必要な、支え合いや支援の仕組み、環境づくりを進めます。

●子育てしやすい家づくり

未利用地や空き家を活用することで、子育てしやすい家づくりを進めます。



4 歴史的な道や建物を 活かせるまちをつくる

●歴史を活かす道づくり

旧街道を中心に、道に残る北脇の歴史の資源を活かす道づくりを進めます。

●歴史を活かす建物づくり

北脇に残る歴史的な建物の保全・活用を図り、歴史を活かすことができる建物づくりを進めます。

●歴史を引き継げる世代交代の仕組みづくり
北脇に残る歴史や伝承を、次世代に引き継ぎ、世代交代が図れる仕組みづくりを進めます。

まちづくり活動計画図

1. 道づくり

●新規道路の築造

未利用地や水路などを開発・整備することにより、周辺の区画道路へと通じる道路を新たに築造し、旧村内の交通網整備を図ります。

●既存道路の拡幅

高砂市の狹隘道路整備事業などを活用し、建築基準法42条2項道路の円滑な拡幅促進を図ります。

※42条2項道路とは、法上の位置付けのある4m未満の道路のことで、建替時に道路中心線から2mの拡幅が必要になります。

●通学路の安全性向上

北浜小学校の通学路について、安全性向上に向けたハード・ソフト両面での改善を進めます。

●歴史的道路の景観形成

旧街道について、沿道建物や工作物、路面や植栽、道標などの歴史資源について、ルールづくりや修景を通じた景観形成を図ります。

計画の考え方

- ➡➡➡ : 新規道路の築造
- ➡➡➡ : 既存道路の拡幅促進
- ➡...➡ : 通学路の安全性向上
- : 未利用地の開発、再建可能化
- : 空き家・空き地の活用
- : 歴史的建物の保全・修景
- : 耐震診断、耐震補強の実施



水路に沿うように、概ね黄色矢印程度の幅の道路築造を検討しています。



2. 建物づくり

●未利用地の開発、再建可能化

建築基準法により現在再建不可となっている土地をはじめとする低・未利用地を、共同で開発することにより、再建可能化を進めます。

●空き家、空き地の活用

空き家や空き地の現況を把握し、その活用促進を進めます。

●耐震診断、耐震補強の実施

耐震性に劣る建物について現況を把握し、耐震診断・耐震補強の実施を進めます。

●歴史的建物の保全、修景

北脇の歴史を伝える建物について現況を把握し、その保全、修景、活用を図ります。



※この図は考え方を示すものであり、場所を特定するものではありません